

7月の庭仕事

主な作業

●草花

球根の植付け (図参照)

7月中旬までにナツズイセンや
ジャーマンアイリス、イチハツな
ど。グラジオラスの7月植えは、
9～10月咲き。

ハボタンの種まき

チリメン系は7月下旬、丸葉系
は8月5日頃播種。本葉5～6枚
のとき、20cm間隔に移植。

小形のハボタンは、適期に播き
9月下旬までに4～5回移植。元
肥は少なめで、追肥を与える。

大菊の福助作り

7月20日頃さし芽する。

●庭木

アジサイの花後の手入れ

花がらを葉1～2枚つけて切る。中旬と9月初旬に化成肥料を追肥する。

常緑広葉樹の手入れ

モチノキ、モッコク、シイ、カシなどの整姿の適期。

サツキの施肥、薬剤散布

梅雨明け後、油カスの置き肥。シンクイムシ、グンバイムシなどの予防にカルホス、スミチオン、マラソン乳剤の1,000倍液を半月に1回、秋まで実施。

さし木繁殖

ツバキ、サザンカ、モクセイ、ピラカンサなど梅雨どきに実施。

梅雨明け対策

根元回りに敷ワラなど、灌水は早朝または日没後に実施。

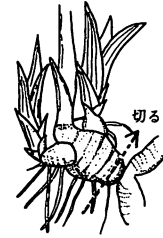
~~~~~  
やってみましょう

## 大菊の福助作り

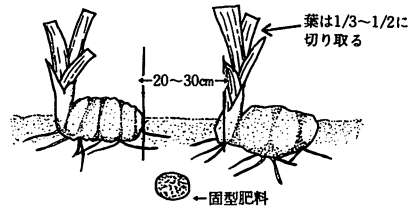
約7cmのさし芽を7月20日頃鹿沼土にさす。3日目にBナイン 300倍液散布。8月10日頃9cm鉢上げ2回目Bナイン 300倍液散布。8月20日頃定植。9月5日頃3回目Bナイン 200倍液散布 (Bナインは夕方灌水後葉が乾いてから実施)。

肥料は、液肥 500倍液を花が5分咲きになるまで続ける (週1回)。置き肥は3ヶ所に分け、10月中旬まで小サジ2杯分を週1回与える。肥切れさせないこと。

スミチオン、マラソン乳剤 1,000倍液10日に1度、ダイセン、ダコニール 1,000倍液も10日に1度散布し、病虫害を予防する。



ジャーマンアイリスの株分け



ジャーマンアイリスの植え方

